

運営推進会議開催報告書

開催日	令和6年1月26日	13:30~14:30
出席者		議題
利用者	0名	1. 実績報告 2. 利用者さん同士の諍いについて 3. 身体拘束について
利用者家族	0名	
地域住民の代表者	2名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
事業所	3名	

ご意見等のまとめ

1. 実績報告

グループホームらく令和5年12月、令和6年1月の主な出来事について報告させていただく。

2. 利用者さん同士の諍いについて

新しい利用者様が入ってきたことで、増えてきた利用者さん同士の諍いについてご意見をいただきました。

- ・イライラや不安があると怒りやすくなるので、それらを解消するように心がける。
- ・怒る前に本人に働きかける。
- ・どのような所でも特定の人に敵意を向ける人はいる。
- ・怒る人ではなく、怒られる原因を作る人に働きかける。
- ・基本的に起こる人は自分を大事にして欲しいと思っている。

等のご意見をいただきました。

今後怒ってしまう方の気持ちに寄り添うとともに、怒られる方にも働きかけ、諍いが減るよう努力していきます。

3. 身体拘束について

骨折リスクが高い方が、ベッド上で動き回っている場合の身体拘束の是非についてご意見をいただきました。

- ・おむつ交換等で足を上げたりするだけで骨折する方もいる。
- ・ご家族に事前にリスクを説明し、なるべく身体拘束は行わないようにする。
- ・事前に骨折しやすいような人を把握しておき、意識しておく。

等のご意見をいただきました。

今後も身体拘束は行わず、骨折リスクが高いと思われる方については事前にご家族に説明し、理解を得ていきたいと思えます。